

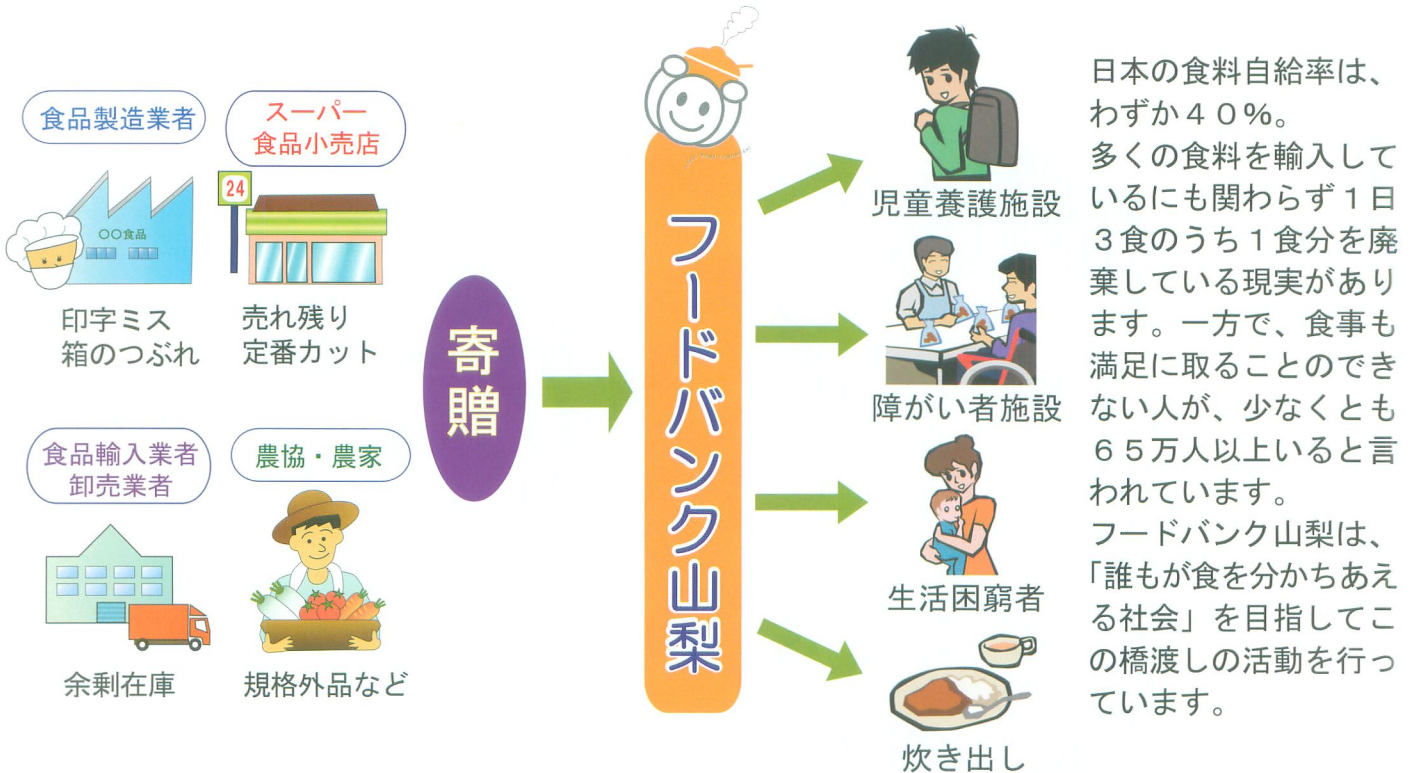


NPO 法人 フードバンク山梨

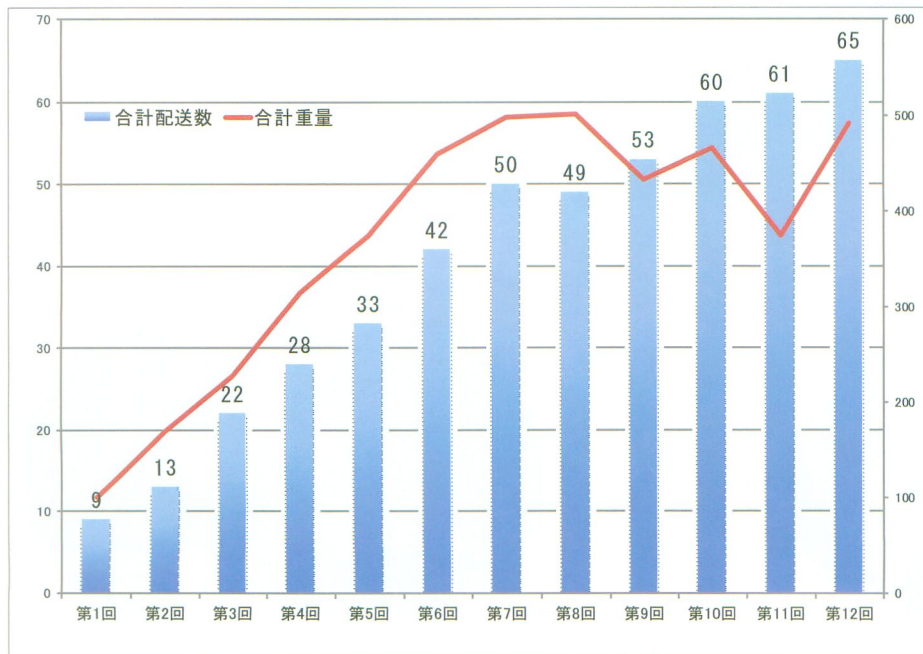


フードバンクとは

賞味期限内の食品で、まだ十分食べられるにもかかわらず、印字ミスや箱が壊れたりして販売できない食品を企業や農家などに寄贈していただき、障がい者施設、児童養護施設、生活困窮者などに無償で提供する活動です。



【食のセーフティネット事業の推移】



日本の貧困率は15.7%（7人に1人）といわれ、山梨県の生活保護世帯は10年前の2倍にのぼります。フードバンク山梨は行政との協働の中で、もったいない食品を窓口で生活困窮者に提供するとともに、行政から情報を得て個人宅へ配送し、食のセーフティネットの構築を目指しています。

回を追うごとに申請件数が増えています

提供企業



同意書締結 22社

- 株式会社ティ・エフ・シイ ●株式会社渡辺商店
- 株式会社はくばく ●株式会社サンフードジャパン
- ハヶ岳オーガニック野菜の里 ●有限会社梶原農場
- 株式会社あけの ●山和食品株式会社 ●八雲製菓株式会社
- 株式会社オシザワ ●有限会社キーズ ●北杜食品株式会社
- ベーカリールール ●他9社

配布施設・団体

☆児童養護施設	6 施設
☆障がい者通所施設・授産施設	19 施設
☆路上生活者支援（炊き出し）	1 団体
☆外国人支援団体	3 団体
☆県（保健福祉事務所など）	3 機関
☆市・町（福祉課）	15 市町
☆社会福祉協議会	7 団体
☆その他団体	4 団体

*定期的に提供している施設のみ
2011年3月末時点

計58施設・団体

フードバンクを利用して得られるメリット

企業のメリット

- ★廃棄コストの削減
- ★社会貢献の充実
- ★従業員のモチベーションアップ

福祉的メリット

- ★生活困窮者への食支援
- ★施設の食料の安定的確保と食費のコスト減少
- ★利用者の負担減

施策的メリット

- ★食品ロス削減
- ★生活困窮者等の支援により財政負担の軽減
- ★ボランティアの参加により地域活性化

..... 募集しています!

食品の寄付



ボランティア



個人宅配：食品箱詰め
米米くらぶ：お米の袋詰め、精米
炊き出し：毎週木曜日に料理の作成
その他：イベントの手伝いや、もったいない野菜の収穫体験への参加

家庭の中に眠る食品を集める「フードドライブ」を年2回行っています。賞味期限が明記されており3週間以上あるもの、未開封であるもの、お米は常識の範囲で古くないものであればお持ち頂けます。実施期間についてはHPをご覧ください。

食品提供企業・生産者



規格外品を提供してくださる企業、生産者の方を募集しています。トレーサビリティの取り組みも実施しています。一緒に食品ロスを有効活用していきませんか？まずはお気軽にお問い合わせ下さい。



NPO法人フードバンク山梨

〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原317サンシャインビル1階

TEL/FAX 055-282-8798 info@fbyama.com

www.fbyama.com

ご寄付は以下で受け付けております。

■入会方法

入会希望の旨と、住所、氏名、電話、所属(法人の場合)をご記入のうえ、下記の連絡先までお送りください。お手数ですが、会費をお振込ください。

	個人	法人
会員	一口 3,000円	一口 5,000円
賛助会員	一口 2,000円	一口 5,000円

*会員には議決権がありますが、賛助会員にはありません。

〈郵便振替口座〉

口座番号 00220-0-100567

口座名義 フードバンク山梨

〈銀行〉

銀行名 山梨中央銀行 県庁支店

番号 (普通)671338

口座名義 特定非営利活動法人
フードバンク山梨
理事長 米山恵子

■ご寄付や協賛金も受け付けております。
協賛金 (1万円・3万円・5万円)